

第3回 「誰かに話したくなる」

遺言と信託の無料セミナー@もえぎ



必ずいつか向き合わなければならないときが来ます。齢を重ねること、老いること。健康上の理由で行動が制限されること。判断力や記憶力が衰えること。これらをまとめて「老い」と呼ぶなら、老いと、老いから派生するあらゆる問題を、本人だけでなく、家族や周囲の人みんなの問題として受け止め、体制を組み、誰にでもいつか必ず来る「そのとき」までの時間をより豊かに生きる、そのための活動。それが終活。だからその方法は、家族構成や保有資産、個人の信条など、人生の数だけ種類があるのです。

生命と財産を守る「防犯」も、実は立派な「終活」のひとつの要素。60代のお母さん判断力の衰えに家族が気づかずいたところ、特殊詐欺の電話に騙されて100万円を振り込んでしまったケースも。

詐欺の電話がよくかかる時間帯は?届いた郵便物の真偽の見分け方は?インターホンにカメラがついていれば大丈夫?…などなど、今回は、「防犯設備士の方の私」がお送りする、生命と財産を守るリアル防犯トーク。みなさまぜひお運びください! (セミナー終了後、通常通り無料法律相談も行います。相続のこと、認知機能の衰えたご家族のこと、遺言書きたいなど、なんでもご相談下さい! ※ご希望の方の人数によりお時間が限られる場合もございます。何卒ご了承下さい。)

ふじ行政書士事務所 行政書士・防犯設備士 藤岡 みち子 (東西線行徳駅近くで奮闘している50歳の女性行政書士です。)

【テーマ】かけがえのない身体・生命と財産をリアルに守る!

【日時】6月20日(木) 13:30~14:30

【場所】雑貨の店 もえぎ 「もえぎルーム」

【ご予約】047-326-3664 (もえぎ)

047-702-9622 (ふじ行政書士事務所)

人生100年と言われる時代。どうやって認知症を防ぐ?老後の生活の原資は?独立していない子どもや障害を持った子どもがいたら?自分や配偶者が認知症になったら?事実婚の場合、遺産はどうなる?…こういった問題には誰もが、程度の差こそあれ、

